

かも博美後援会 会報誌 わかば  
 裾野市議会議員  
 かも ひろみ  
**賀茂 博美**

No. 29  
 2017.9

発行:かも博美後援会  
 裾野市伊豆島田 230-4  
 TEL・FAX:993-1876

《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

日頃より大変お世話になっております。すっかり秋の気配を感じる季節となりました。

裾野市議会では8月28日に開会した9月定例会が10月4日に閉会しました。その間、国政では衆議院が解散、総選挙へ突入し、裾野市においても急遽、選挙費用2000万円の補正予算が計上されました。私は、これからの日本の将来を見据え、政策を重視して一票を投じたいと思います。

また、定例会最終日において、議員定数を現在の21人から19人へ削減する条例改正が賛成多数で可決されました。議員定数は、これまでの3年間にわたり議論を交わした結果です。議員、議会の果たすべき役割はこれまで以上に大きなものとなりますが、議会改革を推進し、住民福祉の向上のために、最小の経費で最大の効果を生み出すべく、知恵を絞り、努力を惜しまず、取組んでいくことが責務であると感じています。



## 運転免許証自主返納者への支援 10月より開始

平成29年3月定例会にて、一般質問で取り上げた「高齢者への運転免許証の自主返納による運転経歴証明書の手数料助成、公共交通利用助成を早期に検討すべき」に対し、この9月定例会において、補正予算の計上が行われ、平成29年10月1日より助成が開始されることとなりました。



裾野市警察署

※運転経歴証明書：運転免許証に代わる身分証明

### 【助成の対象となる方】

満65歳以上の裾野市民  
 平成29年10月1日以降に裾野警察署  
 で有効期間内の運転免許書を自主返納し、  
 運転経歴証明書の発行を受ける方

### 運転経歴証明書の発行手数料（1000円）の助成

#### 【手続きの方法】 ★必要な持ち物 有効期間内の運転免許証

- ① 裾野警察署 1階運転免許窓口で運転免許証返納手続き
- ② 運転経歴証明書の発行を受ける際に「裾野市高齢者運転免許返納事業申請書」を記入

この度、助成事業が開始されましたが、すべての方へ積極的に推進するものではありません。しっかりと交通の足の確保ができなければ、運転に不安を抱いても、免許証を手放せない現実があります。引き続き、この課題には取り組んでいきます。



# 9月定例会 かも博美の代表質問



## 高村市政4年間の総括、自己評価を伺う！

Q. 平成26年1月に発足した高村市政も任期残りわずかとなりました。この4年間の高村市長ご自身の評価を伺う。



A. 私は市長就任以来、子育て支援の充実を最重要施策として位置づけ、子育て環境の向上に繋がる様々な事業を取り組んできた。認証保育制度の導入、指定管理者制度の導入、幼稚園の定員拡大、多子世帯への減免措置等、当初掲げた方針は、総合計画、総合戦略に盛り込まれ、将来に向けた豊かな裾野市にむけ着実に進みつつある。



## ワークライフバランスを積極的に推進するべき！

Q. 市役所職員へ対するワークライフバランス推進の状況は。

A. 市長をはじめとした幹部職員のイクボス宣言、時差出勤精度の導入、ノー残業デーなど時間外縮減対策を実施。教育現場においては、学校に公務支援システムを導入し、教職員の業務効率化を図っている。

Q. 企業の取り組みを応援するための表彰制度や入札加点等を検討してはいかがか。

A. 企業支援は、今後の課題である。ワークライフバランスを地域全体で薦められるよう、周知、啓発活動に努めていく。



## 学校教育における課題と取り組みについて



Q. 障がい者差別解消法における「合理的配慮」として、ICT機器を活用してはいかがか。

A. ICT機器を特別支援教育へ活用することは有効であると考えている。



## 住み慣れたまちで元気に暮らすために！

Q. 市民の生きがいづくり、社会参加の働きかけの現状と課題は。

A. 高齢者が生きがいを持って、社会参加できる機会の支援を実施。多様化するニーズに応じた場の提供に心がけ、効果を高めたい。



## 深良地区まちづくりの今後の展開を！

Q. 重要施策と位置づけている深良地区まちづくりについて、地権者の意識調査の考えは。

A. 深良地区まちづくり協議会と意見交換を行い実施したい。

Q. 市長任期にてやり残したことは？ また、深良地区まちづくりに対する市長の決意は。

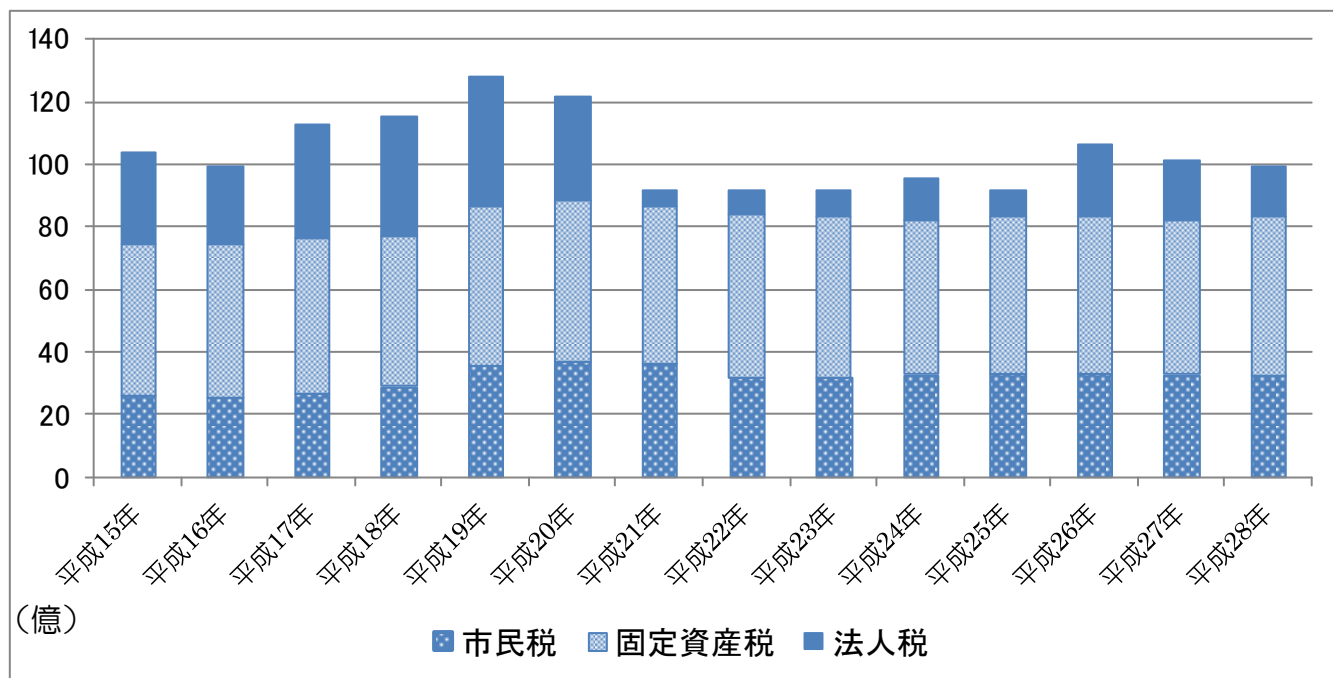
A. まちづくりへまいた種を次へ展開していきたい。深良地区まちづくりがその一つとなればと思っている。まちづくり協議会への支援はこれまで以上に積極的に行っていきたい。地域の皆さんと行政で力を合わせて、将来へ向けた大切な種をまく準備をしていきたい。

# 平成28年度の決算認定

【歳入(収入) 決算】	218 億 2758 万 (前年比△6.1%、△14 億 1831 万円)
【歳出(支出) 決算】	212 億 2384 万 (前年比△4.1%)、△8 億 9911 万円)
歳入歳出差引額	6 億 374 万円
実質収支額	5 億 2504 万円の黒字

決算の認定については、反対・賛成討論があり、賛成多数で可決されました。

## 財政状況分析... 『市税収入の推移』



個人市民税および固定資産税は比較的安定しています。

法人市民税は、平成20年のリーマンショックの影響を大きく受け、平成19年の41億3千万円から平成21年の4億9千万円と、大幅な増減があり、企業の影響を大きく受けています。

## 裾野市議会ニュース配信中



裾野市議会ニュースは、議会での審議が皆さんに分かりやすく伝わるようにと、思考錯誤を繰り返しながら、インターネットのYouTubeで動画配信しています。

ご覧になりたい方は、『裾野市議会ニュース』で

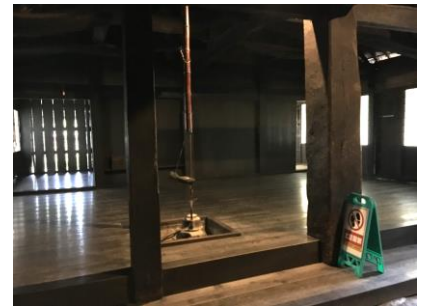


# ☆ 私の好きな裾野市のこんなところ ☆

裾野市の魅力シリーズ 第7弾では、『中央公園』についてお伝えします。



第6弾で掲載した五竜の滝のある「中央公園」には、国指定重要文化財・旧植松家住宅があり、開園時間内は自由に見学することができます。  
中央公園は8:30~17:00まで無料で入場できます。



旧植松家住宅の内部



また、今年4月より裾野市観光協会“観光案内所”が公園内へ移設しました。  
中央公園へお寄りの際は、お気軽にお立ち寄りください。

## 裾野市屋上緑化推進事業

裾野市では国の地方創生交付金を活用し、軽量薄層緑化工法の開発を行っています。

首都圏をターゲットとした、気温上昇対策、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量の抑制に効果があるとされており、厚さ数センチの土壌で木を育てる技術により、建物に重量の負担をかけずに屋上で緑が楽しめるというものです。

裾野市の特徴である標高差約2000mという地形を活かし、様々な気象条件での試験も実施されています。

この度、生涯学習センター富士見テラス、鈴木図書館3階風の広場にて、試験施工が行われています。



裾野市生涯学習センター  
富士見テラスの展示

## 編集後記

9月定例会では平成28年度の決算審査が行われました。決算はそれぞれの事業を細部にわたり審議する機会であり、市民生活にどれだけの効果が得られたのか事業評価を行う機会でもあります。この決算審議をもとに、来年度予算の審議に繋げていくことが重要と考えます。また、財政状況の厳しい中、事業の選択と集中が求められています。今後も引き続き、皆様のご意見を伺いながら、市政へ反映できるよう努力してまいります。これからも変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

裾野市議会議員 賀茂 博美